



図書館 だより

図書館 ☎69・3706

おしえて！図書館

Q お彼岸に供えるぼたもちを子どもと一緒に作りたい。簡単な作り方がわかる本はある？

A こちらの本はいかがですか？子ども向けの本で、手順がわかりやすく解説されています。他にもおいしいそうな行事料理がたくさん載っていますよ。

ちなみに、春のお彼岸に食べるのは季節に咲く「牡丹」にみたてて「ぼたもち」。秋のお彼岸に食べるのは季節に咲く「萩」にみたてて「おはぎ」と言われるそうですよ。おもしろいですね。



きせつの行事りょうり

(プレNEO BOOKS)
キッズレシピ
小学館

Q 家庭菜園をはじめたいのですが、今の時期に植えると良い野菜が載っている本はありますか？

A 栽培方法もいろいろあるようですが、^{すいこう}水耕栽培はいかがでしょうか。3月頃に種をまく野菜は、トマトやホウレンソウなどがあるようです。

育て方や病気、害虫などから野菜を守る方法が紹介されている本もあります。ぜひ参考にして、おいしい野菜を作ってくださいね。



土を使わないはじめての野菜づくり かんたん！水耕栽培

中島水美／著
新星出版社

貸出中の場合もありますので、本が見当たらない時はお気軽に職員にお尋ねください。

サンゴの新しい水槽オープン

■期待と不安

この原稿を書いている現在、水族館は館内の前半中央部にある「2段水槽」の工事中です。皆さんがこれを読んでる時には新しい水槽がオープン間近。ぜひ見に来てください。(詳しくはお知らせ23ページ)

この工事は「さわりんぷーる(平成23年)」「まったりうむ(24年)」に続く第3弾の水族館リニューアルです。新しい水槽を作る時は、完成

後に皆さんが水槽の前で感動したり喜んでる姿を毎日妄想しながら設計や配置を決めていくのでも楽しい作業なのですが、反面「失敗したらどうしよう」「お客さんからつまらないと言われたらどうしよう」とか、魚が無事に元気に生活できるかという不安もあります。「大失敗して魚も死んで、華々しくオレは散るのかもしれない」と寝る前に考えると眠れなくなります。

■LEDでの照明

今回の新しい水槽の大きな問題点の一つは「LEDによるサンゴの飼

育」です。サンゴの飼育にはメタルハライドという高出力のライトが使われるのが常識ですが、これは消費電力が高く約1年で光の波長が狂うので電球交換(高価)が必要。そのため今回は省エネのLEDを使うということになったのですが、そもそもLEDによるサンゴの飼育は世間の一部のマニアで秘かに始まったばかりでデータが少なく「本当に飼えるのか」が問題でした。もちろん水族館でも情報や報告はほぼありません。そのため、私の頭の中はLEDのことについていっばいになり、体のそこらじゅうがピカピカ光り出しました。LEDがそもそもどういふものかを調べても書いてあることは難しく化学的宇宙語ばかりでその

構造や仕組みは理解不能なため断念しました。

■情報収集
1月17日、私は大阪にあるサンゴ用LEDの会社へ押しかけ、実際にLED照明でサンゴを飼育している水槽を見せてもらったり、マニアのお宅に訪問してじっくり話を聞いたり、お好み焼きをごちそうになり、美味しいでんがな。おおきに。ほなまたね。などと言いながら満足して帰ってきました。結果、調整が難しいものの、飼育は可能という手ごたえを得ました。LED照明は全国の水族館でもまだ少ない事例となります。エネルギーシユでやる気に満ちた光を水槽中に放っていますので、ぜひ見に来てください。



水族館

学芸員 小林龍二

竹島水族館
☎68・2059